

NPO活動法人 大平宿をのこす会 (長野県飯田市)



いろりを囲んで



体験キャンプ

信州木曾路と伊那谷を結ぶ大平街道のほぼ中間に位置し、かつては宿場町として栄えていた大平宿。中央アルプスに抱かれた豊かな自然の中に、江戸・明治・大正時代に建てられた古民家 17 戸が、あたかも時が止まったかのように現存しています。山深い環境の中に残る無住の古民家を守っていくためには、利用することで建物に命を吹き込むことが一番です。「大平宿をのこす会」は、古民家を一般に開放し、利用者の方達と共に 40 年間保存活動を続けています。動物

の中で人間にしか出来ない「火」を使った原体験の場としてかまどやいろりで食事を作り、火を囲みながら語らうことができる「いろりの里大平宿」にぜひ足を運んでみてください。(羽場崎清人)

*皆様が活用することで、文化的な価値を維持しつつ民家を守ることが出来ます。また、維持管理のためのご寄付や、活動に賛同して下さる会員も常時募っています。

連絡先：NPO 活動法人大平宿をのこす会

TEL 0265-53-6060 E-mail info@oodaira.net URL <http://www.oodaira.net>

NPO法人 カラカネイトトンボを守る会 (北海道札幌市)

昨年 9 月に、東京で開催された「川の日ワークショップ」において、本会のジュニア会員である札幌旭丘高校生物部の生徒の研究発表が、準グランプリを受賞しました。第 10 回大会の篠路福移湿原におけるナショナル・トラスト運動でのグランプリ受賞に続く快挙です。この調査研究は、石狩川と当別川の合流部で行われている湿地の自然再生の過程を、トンボの生息状況を調査し、トンボ相の多様性により分析するもので、その成果は理科研究発表大会や日本学生科学賞でも高い評価を得ています。シニア会員達は安全かつ効率の良い調査となるように手助けし、研究結果が土地利用や河川工事へ活かされるよう、専門家や河川事務所、地域関係者と連携を図っています。今年は、この自然再生地区に、福島の子もたちを招き、トンボ捕りを通じ自然を満喫してもらうイベントも実施しました。高校生の調査を中心に、地域に住む小中学生から 80 歳のお年寄り、関係機関や行政をもつなぐ活動の輪が広がり、こうした私たちの取り組みが地元の自然を守ることに繋がっていくことを願っています。(綿路昌史)



タチギボウシとノハナショウブ



交尾するカラカネイトトンボ



ジュニア会員の札幌旭丘高校生物部のみなさん

2012年1月発行
〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-30-20 音羽ビル
TEL 03-5979-8031 FAX 03-5979-8032 <http://www.ntrust.or.jp/>
Copyright©2012 The Association of National Trusts in Japan All Rights Reserved

ナショナル・トラスト

ニュースレター
2012年
冬号



写真：湖水地方ダーウェント湖のながめ (英国ナショナル・トラスト所有地)

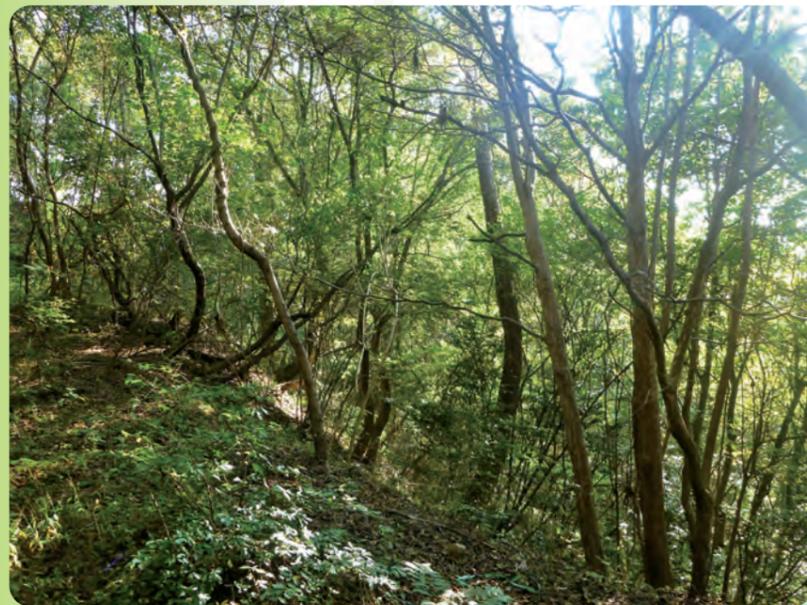
初春

昨年は、「美しい自然を、残そう。」という AC ジャパンの公共広告を通じた、大規模な広報の展開に初めてチャレンジしました。その結果、活動や参加の仕方について多数お問い合わせをいただき、支援の輪が大きく広がりました。

今年もこの成果を活かし、トラスト事業については、貴重な自然地や希少な動植物のすむ地域の保全に重点を置きつつ、自然と共存する美しい日本を再生するために、日本のナショナル・トラストの一層の推進に努めていく所存です。

本年も変わらぬご支援をよろしくお願いたします。

トラスト地取得 六甲・ヤマドリの森トラスト



六甲・ヤマドリの森トラスト

「六甲・ヤマドリの森トラスト」は、当協会が近畿地方で初めて取得したトラスト地です。場所は兵庫県神戸市内で、六甲山系の一角をなす 8.5ha の森です。これまでも土地をご寄付いただいている兵庫県内在住の米田様より、日本の自然を守ることに繋がればと昨年 12 月に寄贈を受けました。新興住宅地が広がる神戸市の北部において、このトラスト地を含む六甲の自然は貴重な緑です。当協会は、ヤマドリのすむ都市近郊の重要な森として、このトラスト地を守っていきます。

木更津・矢那の森トラスト

昨年 12 月に、千葉県木更津市内に「木更津・矢那の森トラスト」を取得しました。木更津市の市街地を通過して東京湾に注ぐ矢那川の近くにあるこもりとした森の一部で、周辺にはのどかな田園風景が広がっています。関東では、絶滅したトキやコウノトリを再生する取り組みが進められており、今回の土地取得もこうした取り組みを後押しするものとなります。



木更津・矢那の森トラスト

パンフレットを発行 ～「遺産のご寄付をお考えの方へ」～



近年、ご自身の資産を社会のために役立てたいとお考えの方から、ご寄付のお申し出やお問い合わせが増えていきます。そこで、多くの方々に「ナショナル・トラスト」という選択肢を知っていただくために、パンフレットを作成いたしました。

ご寄付をお考えの方の参考になるよう、当協会でお受けできる資産の種類、寄付の使い道、遺贈の方法などが分かりやすくまとめてあります。

ご希望の方は、事務局までお気軽にご連絡ください。

AC 広告 展開中 「美しい自然を、残そう。」

昨年 7 月から全国のテレビ、ラジオ、新聞などのメディアではじまった AC ジャパンの広告キャンペーンが、8 月からは首都圏を中心とした駅構内や車両内の交通広告でも始まりました。「見たよ」「聞いたよ」という情報を教えていただいたり、写真を送ってくださった方々、ありがとうございます。ほとんどが東京周辺の情報ですので、九州や北海道でも流れているのかなと思いを馳せます。街なかで協会の美しいブルーのポスターがふと目に留まるたびに、多くの方の心に「ナショナル・トラスト」という言葉が刻み込まれることを願っています。



JR 山手線車内



京浜急行品川駅構内

ナショナル・トラスト活動の紹介 長期展示中 ～あなたも自然の守り人になりませんか？～

東京・渋谷にある、地球環境パートナーシッププラザ（国連大学 1 階）にて、3 月 31 日（土）まで、協会の活動を紹介する展示を行っています。

一人ひとりの方にトラスト活動を身近に感じてもらえるよう、トラスト地やトラスト団体の紹介はもちろん、なぜトラスト活動で自然を守る必要があるのか、これまで活動を支援してきた人は、どのような想いから寄付をしているのかなどが伝わる展示を心がけました。

1 月 7 日（土）・14 日（土）の 13:00 から 16:00 まで、展示会場にて「ナショナル・トラストを知る afternoontea セミナー」を開催します。13:00、14:00、15:00 からは 20 分間のプレゼンテーションも行います。オリジナルグッズが当たるクイズに参加してみませんか？

トラスト活動に関する相談窓口も予定していますので、お気軽にお立ち寄りください。



展示の様子

ナショナル・トラスト全国大会のお知らせ

3 月 10 日（土）に東京都内において、ナショナル・トラスト全国大会を開催いたします。

会員団体の活動報告の他、はちのへ小さな浜の会より、震災後の八戸や種差海岸の復興の状況についてもお話いただく予定です。また今回は、全国各地から地元の名物や地酒などをお持ち寄りいただいて、にぎやかな交流会にしたいと思っていますので、ぜひご参加ください。会場やスケジュールなどの詳細が決まりましたら、改めてホームページ等でお知らせ致します。

たねさし 種差海岸募金へのご協力ありがとうございました

東日本大震災で被災した「はちのへ小さな浜の会」（青森県八戸市）の活動を応援するため、昨年 9 月 1 日より 2 か月間「種差海岸募金」を呼びかけてまいりました。おかげさまで、全国から総額 393,000 円の募金をお寄せいただきました。皆様の温かいご支援は、「はちのへ小さな浜の会」の活動の力強い後押しとなり、種差海岸の自然環境の保全に役立てられます。ご協力ありがとうございました。